

連結財務諸表(要旨)

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2013年4月1日～ 2013年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2014年4月1日～ 2014年9月30日
営業収益 Point ①	655,818	673,237
営業原価	614,338	633,922
営業総利益	41,480	39,315
販売費及び一般管理費	18,130	18,031
営業利益 Point ②	23,350	21,284
営業外収益	1,160	1,435
営業外費用	598	397
経常利益	23,911	22,322
特別利益	1	664
特別損失	126	687
税金等調整前四半期純利益	23,787	22,299
法人税等	11,399	10,129
少数株主損益調整前四半期純利益	12,388	12,169
少数株主利益	11	20
四半期純利益 Point ③	12,376	12,149

ポイント解説

Point ①

デリバリー事業において宅急便の適正料金収受施策を推進したほか、ノンデリバリー事業において、既存サービスの拡充を図るとともにグループで連携したソリューション営業を積極的に推進した結果、営業収益は前年同期に比べ2.7%増加し、6,732億37百万円となりました。

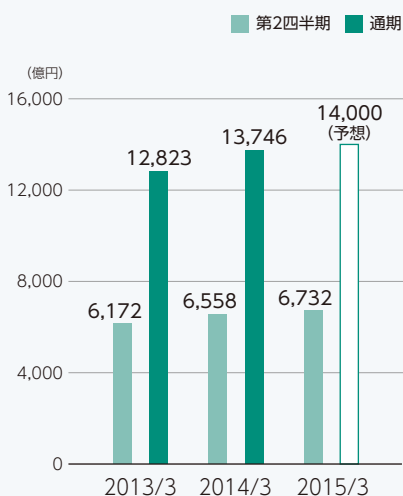
Point ②

労働需給の逼迫や燃料費の上昇などによるコスト環境の悪化に伴い、営業利益は前年同期に比べ8.8%減少し、212億84百万円となりました。

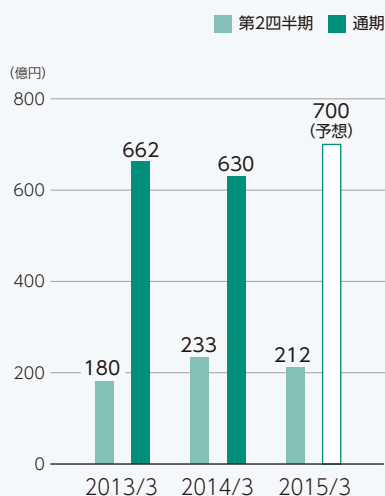
Point ③

四半期純利益は前年同期に比べ1.8%減少の121億49百万円となりました。

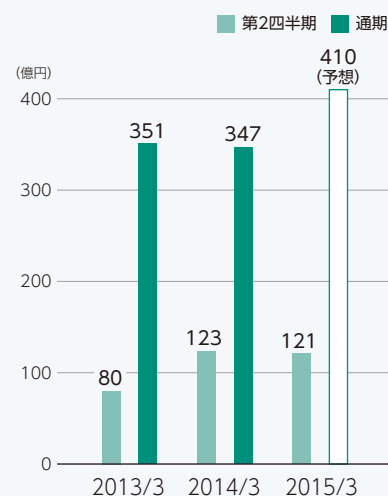
営業収益



営業利益



四半期(当期)純利益



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2014年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 2014年9月30日
[資産の部]		
流動資産	527,359	514,558
固定資産	504,774	514,808
有形固定資産	417,127	422,865
無形固定資産	17,518	17,450
投資その他の資産	70,128	74,491
資産合計 Point ①	1,032,134	1,029,366
[負債の部]		
流動負債	347,360	318,420
固定負債	124,601	147,717
負債合計 Point ②	471,961	466,138
[純資産の部]		
株主資本	543,984	549,687
その他の包括利益累計額	7,395	8,048
少数株主持分	8,792	5,491
純資産合計 Point ③	560,172	563,228
負債純資産合計	1,032,134	1,029,366

ポイント解説

Point ①

受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、総資産は前連結会計年度末に比べ27億67百万円減少の1兆293億66百万円となりました。

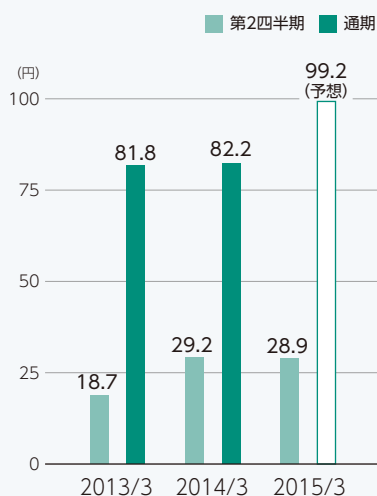
Point ②

支払手形及び買掛金が減少したことなどにより、負債は前連結会計年度末に比べ58億23百万円減少の4,661億38百万円となりました。

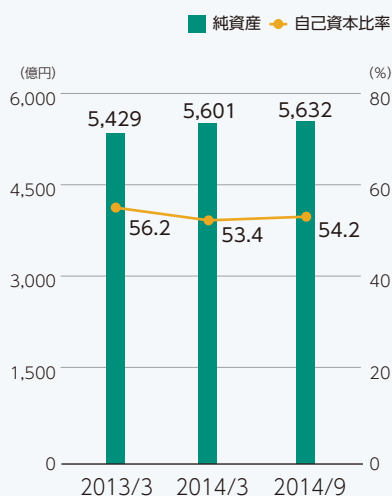
Point ③

剰余金の配当を実施したことに加え、退職給付に関する会計基準等の適用に伴い、利益剰余金が増加したことなどにより、純資産は前連結会計年度末に比べ30億56百万円増加の5,632億28百万円となりました。

1株当たり四半期(当期)純利益



純資産/自己資本比率



用語解説

純資産について

企業が持つすべての資産(総資産)のうち、銀行などからの借入れ(負債)に頼らない部分のことです。総資産に占める純資産が大きいほど財務の状態がよいとされています。

連結財務諸表(要旨)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2013年4月1日～ 2013年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2014年4月1日～ 2014年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー Point 1	29,451	18,469
投資活動によるキャッシュ・フロー Point 2	△23,355	△29,793
財務活動によるキャッシュ・フロー Point 3	△1,618	4,091
現金及び現金同等物に係る換算差額	396	△320
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,874	△7,553
現金及び現金同等物の期首残高	212,641	219,395
現金及び現金同等物の四半期末残高	217,515	211,842

より詳細な連結財務諸表につきましては、
ホームページ(<http://www.yamato-hd.co.jp/>)をご覧ください。

ヤマトホールディングス 財務

検索



ポイント解説

Point 1

主に仕入債務が減少したことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ109億82百万円減少し184億69百万円の収入となりました。

Point 2

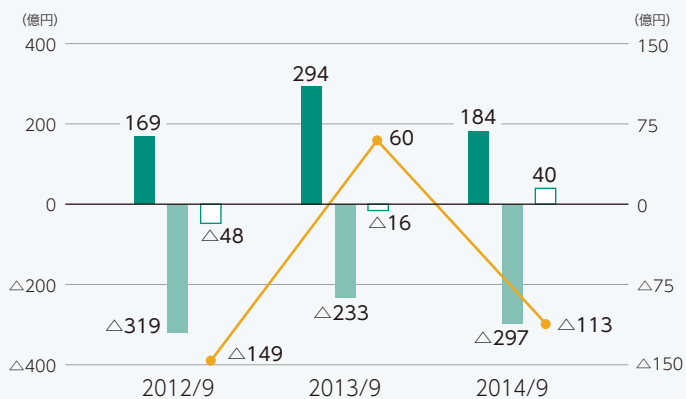
主に物流施設の建設等に伴う有形固定資産の取得による支出が増加したことにより、投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ64億37百万円増加し297億93百万円の支出となりました。

Point 3

主に借入金が増加したため、財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ57億9百万円増加し、40億91百万円の収入となりました。

キャッシュ・フロー

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー(左軸) □ 財務活動によるキャッシュ・フロー(左軸)
■ 投資活動によるキャッシュ・フロー(左軸) ● フリー・キャッシュ・フロー(右軸)



自己株式の取得と消却について

当社は、経営環境の変化に応じた資本政策の遂行と、株主価値向上を目的として、2014年10月から2015年3月の期間で300億円・1,650万株を上限とする自己株式の取得を行います。また、2014年11月に1,912万株の自己株式の消却を行いました。

これにより、1株当たり当期純利益の見通しは97.87円から99.27円に向上します。